

# 第12回（令和7年度）九州地区高校生介護技術コンテスト 評価表（介護技術）

競技校

高等学校

審査委員名

評価項目	審査の参考ポイント	審査委員記入欄	採点
介護技術	身体の状況に応じた支援 利用者の身体状況への理解と対応 ADL低下に対する身体面への配慮 レビー小体型認知症に対する配慮		□12 □10 □8 □6 □4
	潜在能力を活用した支援 一連の動作における潜在能力の活用 支援が必要な範囲への判断 リハビリテーションを意識した支援		□12 □10 □8 □6 □4
	ボディメカニクスを活用した支援 利用者のボディメカニクスの活用 介護者のボディメカニクスの活用		□10 □8 □6 □4 □2
	安全・安楽への留意 安全・安楽な移動 安全・安楽な姿勢		□8 □6 □4 □2 □0
	福祉用具・物品の活用 目的に応じた適切な福祉用具の活用 目的に応じた適切な物品の活用		□10 □8 □6 □4 □2
	チームケア 身体介護にみられる介護者の連携、分担 円滑な支援への工夫		□8 □6 □4 □2 □0

5段階評価 評価項目ごとの大変良い（数字の最高値）⇨良い⇨普通⇨努力を有する⇨不十分（数字の最低値）

計 /60点

評価項目	ポイント	採点
アピール ※3分間 減点対象なし	※エビデンスに基づく介護・創意工夫のある介護が基準	□20 □15 □10 □8 □5

20点（大変良い）15点（良い）10点（普通）8点（努力を有する）5点（不十分）

計 /20点

評価項目	質疑内容と生徒の応答		採点
質疑応答（フリー） 減点対象なし	質疑		□10 □8 □6 □4 □2
	応答		
質疑応答（利用者本位を意識した支援） 減点対象なし	質疑		□10 □8 □6 □4 □2
	応答		

10点（大変良い）8点（良い）6点（普通）4点（努力を有する）2点（不十分）

計 /20点

採点結果	実技	アピール	質疑応答	総合点
	/60点	/20点	/20点	/100点

【競技時間規定】

～5分29秒	～5分59秒	6分～7分	7分01秒～7分29秒	7分30秒
7点減	5点減	適性時間	5点減	7点減

時間超過（時間不足6分未満も同様）  
30秒未満（5点減点） 30秒以上（7点減点）

競技時間
分 秒
最終得点
点

出場校へのコメント